

ふれあいネットワーク

福祉だより

第175号

令和7年5月20日
発行



ジェスチャーゲームの様子

ボランティアの つどい

講師に劇団東京芸術座所属
俳優の佐藤アズサさんをお迎えし、
ボランティアのみなさんと
コミュニケーション力を
高める為の研修をおこないました。



総勢42名の参加者の皆さん

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下11-3 TEL0182-47-2700 FAX0182-47-2750

東成瀬社協ホームページ <http://www.higashinaruse-shakyo.com>

Eメールアドレス sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp

この「福祉だより」は、皆様から頂いた社協会費と共同募金  の配分金の一部を活用して発行しています。

令和7年度 社会福祉協議会事業計画

基本理念

生きがいを持ち共に 支え合う地域づくり

～地域共生社会の実現を目指して～

活動方針

本年度は、これまでの事業に加え地域住民が身近に交流できる居場所づくりとして、共通の趣味や興味等を通じたつながりや、食を通して若年世代もふれあう多様な居場所・交流活動に取り組めます。

また、広く各種相談に対応する総合相談窓口を平日以外も開設し、必要な福祉制度・サービスの利用へつなぐとともに、関係機関・団体と連携を図り、その悩み・課題の解決に努めてまいります。

このほか、行政からの委託を受け個別避難計画

作成支援事業に取り組み、関係機関・団体と連携し、地域における防災対策及び災害時の支援体制の充実を図ります。

さらに、ボランティア団体とその会員がそれぞれの活動に主体的に取り組み、「生きがい」をもって生活できるよう活動の場の充実に努めるとともに、活動を支援します。



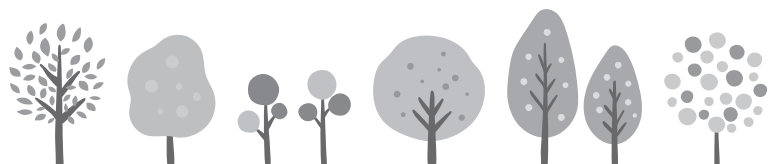
基本目標と実施事業

① 地域を支える人づくりを進めます

- ・住民福祉座談会
- ・社会福祉大会
- ・広報活動
- ・福祉教育
- ・ふれあい・いきいきサロン事業
- ・住民福祉講座
- ・世代間交流「ふれあい喫茶」事業の支援
- ・障がい者ふれあいのつどい
- ・おやこのつどい
- ・老人クラブの活動支援
- ・シルバークの活動支援
- ・共同募金運動への協力と配分

② 共に支え合う地域づくりを進めます

- ・ボランティア団体の活動支援
- ・ジュニアボランティア事業
- ・住民参加型生活支援サービス事業
(なるせゆいっこの会の活動支援)
- ・9地区福祉推進協議会の活動支援
- ・要支援者を見守るネットワーク活動
- ・地域福祉トータルケアサポート運営委員会
- ・生活支援体制整備事業
- ・民生委員協議会の活動支援



③ 必要な支援を受けられる 環境づくりを進めます

- ・地域福祉総合事業
- ・居宅介護支援事業
- ・地域包括支援センター業務
- ・日常生活自立支援事業
- ・たすけあい資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・法外援護事業(災害、緊急時等)
- ・歳末たすけあい見舞品の贈呈
- ・コープフードバンクの活用
- ・日常生活用品(用具)の給付・貸与サービス事業
- ・要支援者通院等助成事業
- ・住民参加型「あったか訪問サービス」事業
- ・配食サービス事業

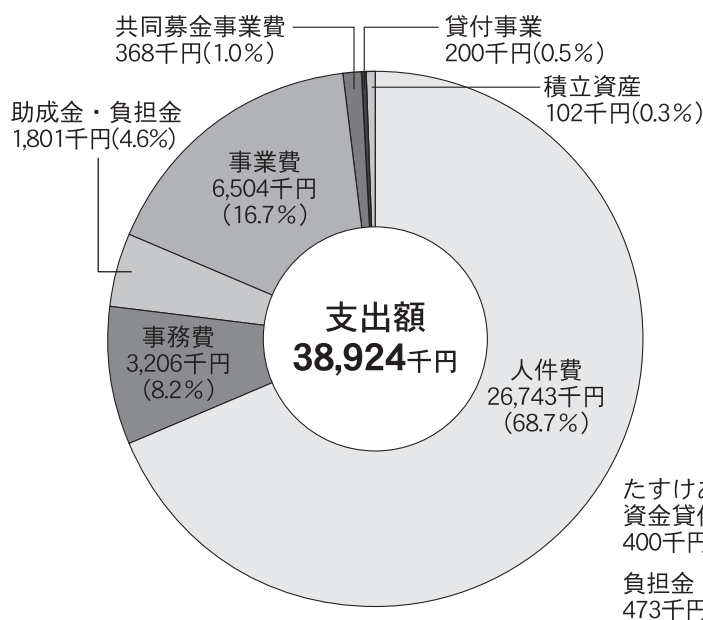
④ 安心して暮らせる 福祉のまちづくりを進めます

- ・個別避難計画作成支援事業
- ・要支援者マップ、災害時要支援者台帳の
管理・活用
- ・災害ボランティアの育成
- ・日本赤十字社分区事業
- ・住民福祉講座
- ・法人の運営
- ・自主財源の確保

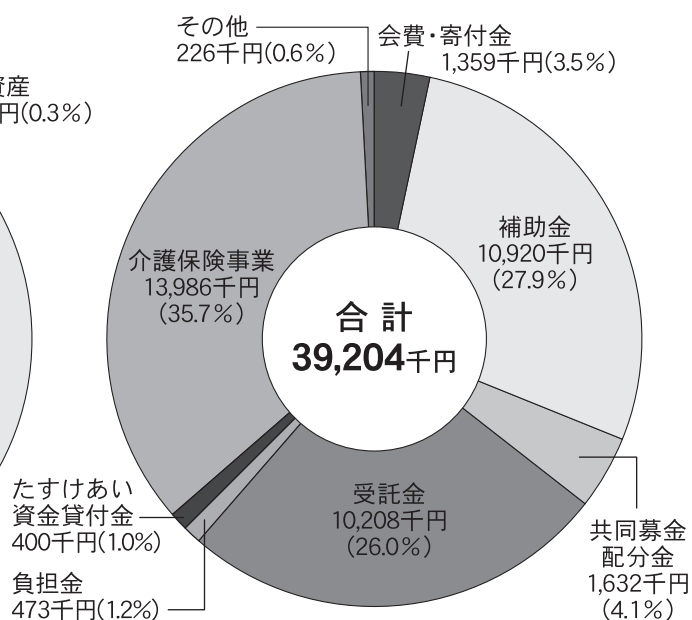


令和7年度収支予算

【支出】



【収入】



本会では、「生きがいを持ち共に支えあう地域づくり」地域共生社会の実現を目指して「基本理念とし、住民総参加の地域福祉活動を進めています。

本会の事業運営は、会費や村からの補助金、受託金、寄付金を財源としております。

住民の皆様には、本会の趣旨にご賛同いただき、会員として会費を納めていただくことにより財政的なご協力をお願い申し上げます。

また、事業所の皆様にも、ご賛同いただき、特別会費として会費納入をお願い申し上げます。

今年は、7月25日～8月8日まで納入をお願いいたします。各事業所には社協職員がお伺いいたします。皆様からのご協力をお願いいたします。



**社協会費
納入のお願い**

災害時、安全に避難するために

高齢者や障がいのある方など、災害時に一人で避難することが困難な方について、支援の仕方や避難方法をあらかじめ計画するための個別避難計画の作成を、役場と共に進めています。



対象となる方のお宅に、
社会福祉協議会の職員が訪問し、
お話を伺いますのでご協力をお願いします。

お問い合わせ先

役場健康福祉課 47-3410

社会福祉協議会 47-2700



日赤活動資金募集のお願い

5月は「赤十字運動月間」です。

日本赤十字社は、大規模災害時にいち早く医療救護班を派遣するほか、命と健康を守るための講習会を開催し、救護活動のための資器材を配備しています。

これらの活動は皆様からの活動資金に支えられています。

地区の日赤奉仕団員が各家庭を訪問した際には、ご協力くださるようお願いいたします。



令和6年度

中学生ふれあいボランティア体験

福祉教育の一環として、田子内地区において2月11日「除雪ボランティア体験」を実施しました。

当村は特別豪雪地帯に指定されており、高齢者にとっては冬季間の雪かきが一番心配です。

当日は悪天候に関わらず、中学1・2年生19名の参加があり、若いパワーと、また、地区役員兼社協役員の方にもご協力を頂きながら、2世帯に分かれてお手伝いをさせていただきました。ありがとうございます。

体験終了後は、ボランティア喫茶「ふきのとう」にて、感想を記入しながら休憩・交流をしました。



ふれあい レポート

令和7年2月～令和7年5月に行われた事業を紹介します。

2/14 シルバーバンク

除雪の依頼を受け、
除雪作業をしています。



2/14 すみれの会

会員が心を込めて作ったマルチボックス
を村内の福祉施設3カ所にお届けしました。



2/25 地域福祉トータルケア サポート運営委員会

地域の関係機関・団体等代表の方が集まり、
地域の生活課題について意見交換を行いました。



3/14 岩井川地区防災講座

防災食の調理をおこないました。具材や
調味料を袋に詰めて湯がくだけの塩やきそばは、
簡単で美味しいと男性の方にも好評でした。



4/14 下田地区ふれあい・いきいきサロン

なるせ和紙の会の皆さんを講師に
迎え、ヘアアクセサリ作り
に挑戦しました。色の組み合わせに
悩みながらも、素敵な作品が完成
しました。



＊ ＊ 休日相談日 ＊ ＊ 開設のお知らせ

社会福祉協議会では、月1回休日の午前中、下記の日程にて相談日を開設いたします。

お困りごとがありましたらご相談ください。

★相談場所
社会福祉協議会
(保健センター2階)



★開催時間
AM/9:00～12:00

★開催日
・6月7日(土)
・7月6日(日)
・8月11日(月)
・9月6日(土)



★電話での相談もお待ちしております。

※9月以降の相談日程は、次回9月号福祉だよりにてお知らせいたします。

【問合せ先】 47-2700

表彰

令和6年度

『元氣なふるさと・

雄湯郷づくり県民運動』

顕彰受賞



3月11日雄勝振興局にて「なるせゅいつこの会」がお互いさまの精神で地域で支え合う活動の取組が認められ表彰されました。

ありがとう善意

（令和7年2月～令和7年5月）

次の方より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。

厚くお礼申しあげます。

★一般寄付金

・（株）JAおがち葬祭センター

従業員親睦組合様

★一般寄付物品

・佐々木省吾様（岩井川）

（キーホルダー16個）

・佐藤 厚子様（滝ノ沢）

この「福祉だより」は、皆様からの共同募金の配分金の一部を活用して発行しています。



例会を開催していますので、興味のある方はおいで下さい。歓迎します。

～ボランティアさんの声～

要請のある所には「ボランティア」として出かけますが、毎月第一金曜日午前中「ゆるるん」で定例会を開催していますので、興味のある方はおいで下さい。歓迎します。

「むがし昔、あるどき」からはじまる、昔語りの世界は祖父（じさ）・祖母（ばっば）からその子供や孫達へ語り継がれ、今も語り継がれています。

当村の「昔つこの会」は、平成九年一月に設立され、今年で二十八年を迎えました。

設立当時の「語り部」もまだ頑張っていますので、心強い限りです。

当会では、小学校での「年中行事」、児童館での「夏語り」、各地域での「ふれあい・いきいきサロン」、「施設での語り」等、保育園児から、じさ・ばっばまで対象に、自分達も楽しみながら語らせて頂いています。

「ボランティア」としての意識はなく、自分達も共に楽しみながら、間違いないながら、時には途中で言葉が出てこなかったり、忘れたりしながら、皆さんが喜んで聴いて下さる事が私達にとってはありがたい事です。

昔つこの会

会長 佐々木 慶子